

令和2年度「特別支援学校教科指導充実事業」



令和2年度特別支援学校教科充実事業講演会
実施日: 令和2年11月2日(月)
講 師: 国立大学法人弘前大学大学院教育学研究科
教授 菊地 一文 氏



今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、授業に関する助言や講演会をオンラインで実施しました。講師の菊地一文先生には、「知的障害教育における主体的・対話的で深い学び」～キャリア発達の視点から児童生徒の「学び」をつなぐ～という演題で講話をいただきました。新学習指導要領における知的障害教育や主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた授業づくり、対話による「意味づけ」「価値付け」の重要性等について実践例も交えて分かりやすく紹介していただきました。

また、授業に関する助言では、体育と作業学習の授業VTRを通して、授業を相互に見合い、語り合う重要性や「学びあいの場」のアプローチなどについて、生徒は何に目を向けているのか、耳を傾けているのか、注意を向けているのか等、「捉えにくいもの」ほど他面的・多角的に捉えていくことが必要であるということを具体的にVTRを通して分かりやすく紹介していただきました。今回の講演会や授業に関する助言等を日々の授業に生かしていけるようにしたいと思います。

